

2016年1月18日

首都大学東京 都市教養学部

人文・社会系 社会学コース 社会福祉学教室

## 1月15日に軽井沢町で発生したバス事故について

1月15日に長野県軽井沢町で発生したスキーツアーバスの転落事故により、本学社会福祉学教室の2年生男子5名が被害にあい、うち1名が死亡したことに、学生教員とも教室一同大いに心を痛めています。つい前日まで、授業等で親しく接していた学生が亡くなり、また、重傷を負っていることは、私たち教員や学生でも受け入れがたいことであり、ましてご家族のお気持ちを思うと言葉もありません。

私たちは、今後、ご家族のお気持ちを尊重し、傷ついた学生の帰りを待ちながら、私たちの使命を継いでくれる学生とともに研究教育に一生懸命取り組んでいきたいと思えます。それが故人の遺志にもかなうことだと考えます。

なお、この間、事故についての報道が過熱するなかで、行き過ぎた取材や報道により、被害学生とそのご家族が大変心を痛めているようにも聞いています。マスコミ関係者のみなさんには、ぜひとも節度ある取材と報道をお願いいたします。

また、取材内容には、被害学生およびご家族のプライバシーにかかわる情報が含まれると思われまますので、学生諸君には、マスコミからの取材等には当面は一切応じないようにお願いしたいと思います。